

— AWS 認定ソリューションアーキテクト(アソシエイトレベル)試験対策講座 —			
担当講師	ナレッジサブ講師	講座対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コース対象の AWS 認定資格受験予定者</li> <li>・サーバ、NW の基礎知識を有している方</li> <li>・Linux/Unix 操作経験必須</li> </ul>
講座期間	3 日間		
講座概要	AWS 認定ソリューションアーキテクト(アソシエイトレベル)の試験合格に必要な AWS のサービス知識、構築方法、及び設計に関する知識を学習します。クラウドの特徴である伸縮自在性、スケーラビリティ実現のためのソリューションを理解し、AWS を利用したインフラ構築のためのシステム設計を学習します。		
講座目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AWS アーキテクチャのベストプラクティス(パターン)を用いて、要件に沿ったソリューションを定義できる</li> <li>・AWS 認定ソリューションアーキテクト(アソシエイトレベル)試験合格に必要な、AWS の構成要素、概念、設計方法が理解できる</li> </ul>		
講座の内容	カリキュラム		目標
	講義	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. AWS 概要 構成要素 / リージョンと AZ Web アプリケーションアーキテクチャ クラウドデザインパターン</li> <li>2. EC2 Management Console / インスタンスタイプ AMI / セキュリティグループ / Elastic IP</li> <li>3. ストレージ EBS と S3 の違い / スナップショット / 追加・拡張</li> <li>4. サーバサービス DNS(Route53) / WWW (S3, CloudFront) DB(RDB, DynamoDB) / Mail (SES)</li> <li>5. 負荷分散と伸縮自在性 ELB / AutoScaling</li> <li>6. セキュリティ Network ACL / IAM VPC(Subnet, SG, NACL, NAT, IGW)</li> <li>7. その他 CloudWatch / ElastiCache / SQS / SNS</li> </ol>	<p>AWS の全体像を把握し、主要な用語、構成要素を理解する</p> <p>サーバインスタンスである EC2 に関する概念、操作方法を理解する</p> <p>AWS で利用できるストレージの種類と特徴、管理方法を理解する</p> <p>AWS で提供される各インターネットサービスに関連したサービスを理解する</p> <p>クラウドの特徴である伸縮自在性と負荷分散について、AWS における実装と設定方法を理解する</p> <p>クラウド上でのセキュリティ確保の方法、プライベートネットワークの構築方法を理解する</p> <p>その他の主要サービスを理解する</p>
	実習	各章ごとの操作を実際に AWS 上にて行う	講義で学んだ知識をもとに AWS 上で各サービス、機能の実装ができる
主要な機械設備/使用教材	<p>【演習環境】受講者毎 PC 環境, インターネット接続環境, 受講者毎 AWS アカウント</p> <p>【使用教材】市販書籍+講師作成補助教材 (使用予定書籍: Amazon Web Services クラウドデザインパターン 実装ガイド: 日経 BP)</p>		